

平成 24-28 年度 社会保険等の加入状況の推移

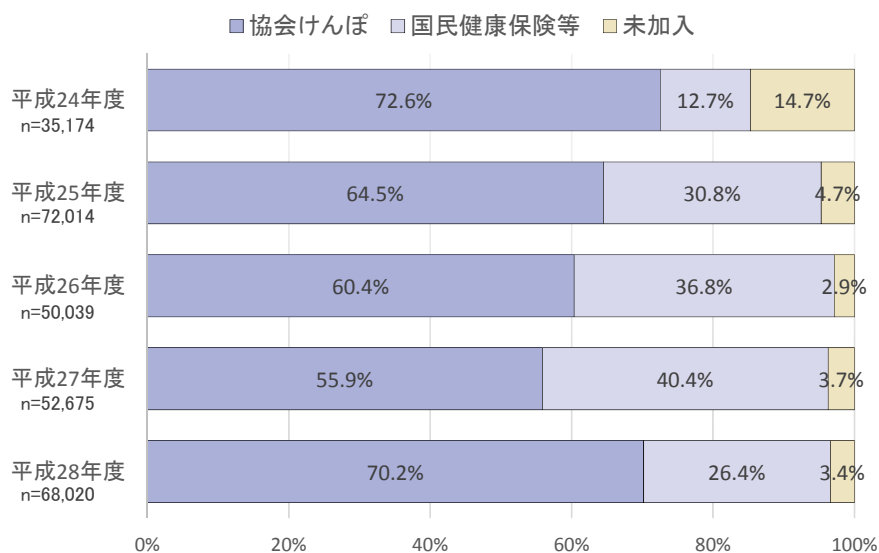
社会保険等加入状況に関する調査は、平成 24 年度に開始され、今回で 5 回目を迎えた。ここでは、過去 5 ヶ年における「健康保険」「年金保険」「雇用保険」の加入率を比較し、その推移を見てみたい。

健康保険

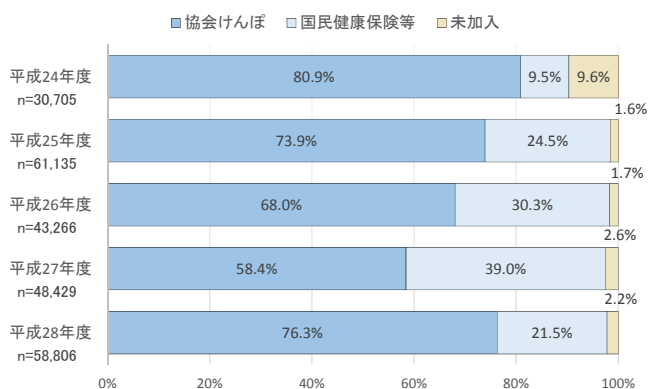
●過去 5 年間の調査結果を見ると、「健康保険」の全体の加入率（「協会けんぽ」と「国民健康保険等」の合計）は平成 24 年度の 85.3%から平成 28 年度の 96.6%までほぼ毎年増加を続けている。

～「社員／社員以外」別にみた動向～

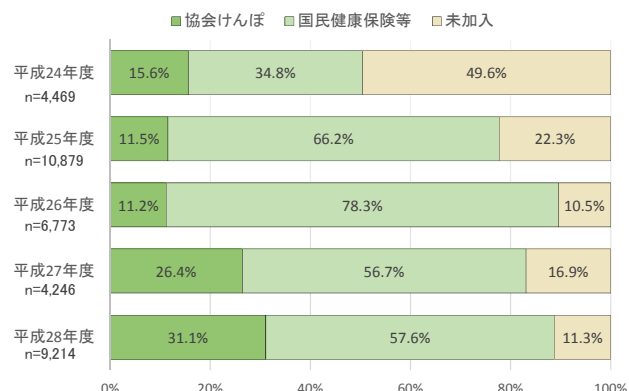
●「社員」における加入率は、平成 24 年度の 90.4%から平成 28 年度は 97.8%に上昇。「社員以外」では一層増加傾向が著しく、平成 24 年度の 50.4%から平成 28 年度には 88.7%へと、38 ポイントも上昇している。



社員



社員以外

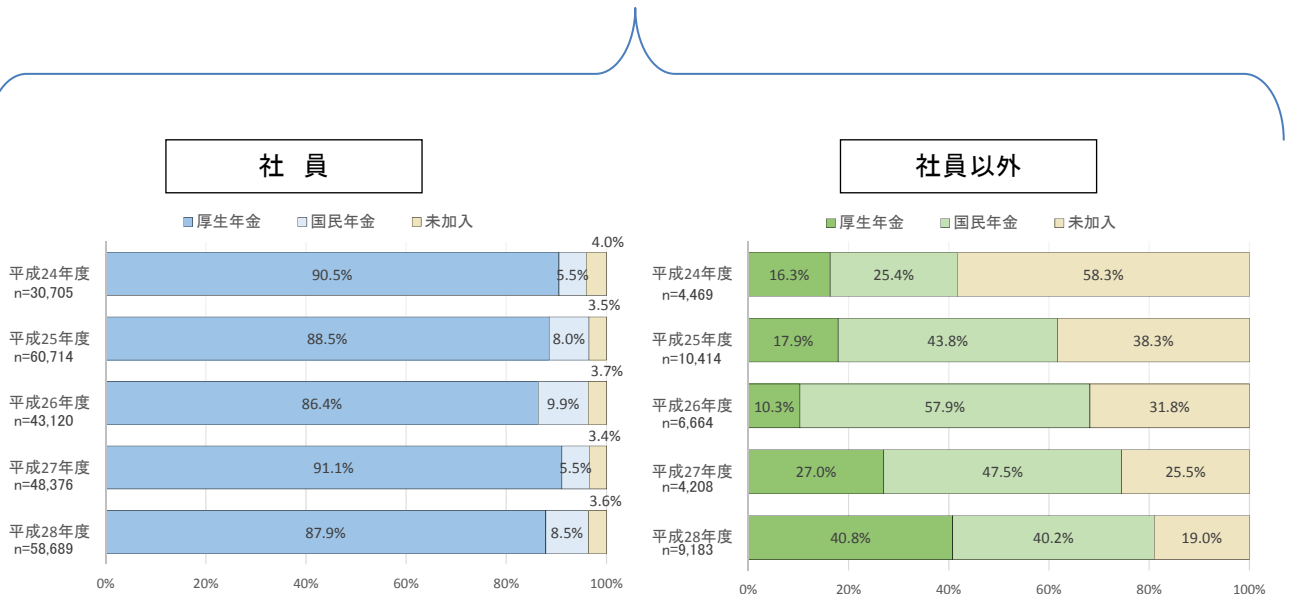
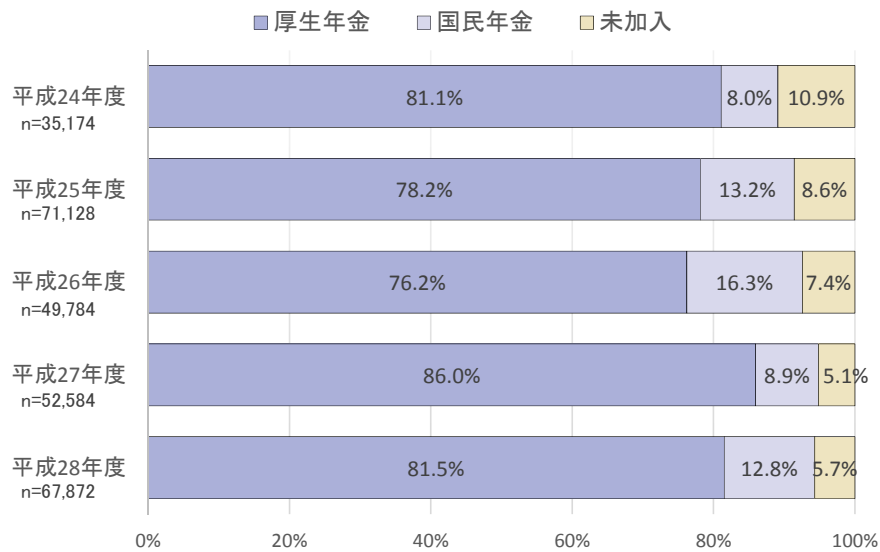


年金保険

- 「年金保険」の全体の加入率（「厚生年金」と「国民年金」の合計）は、平成24年度の89.1%から平成28年度の94.3%までほぼ順調に増加を続けている。

～「社員／社員以外」別にみた動向～

- 「社員」における加入率は、平成24年度の96.0%から平成28年度は96.4%と微増。「社員以外」における増加傾向は一層著しく、41.7%から81.0%と40ポイントも増加している。

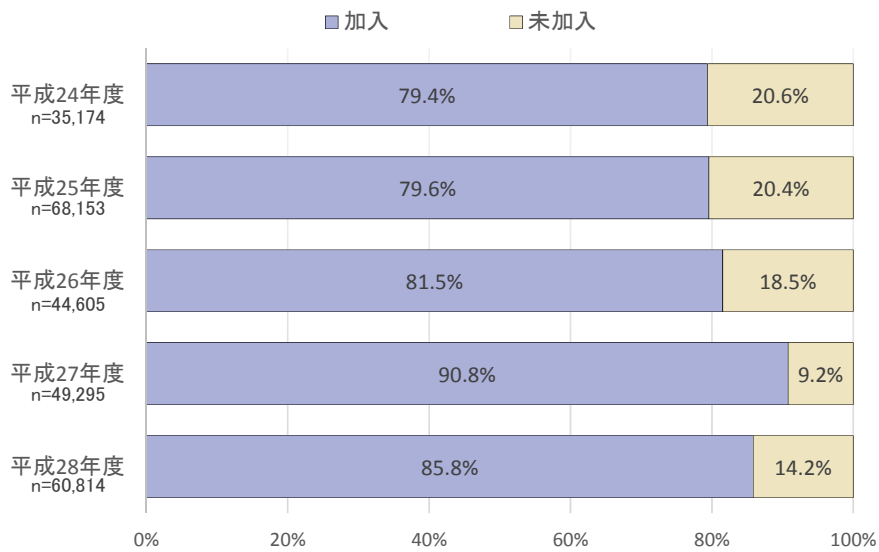


雇用保険

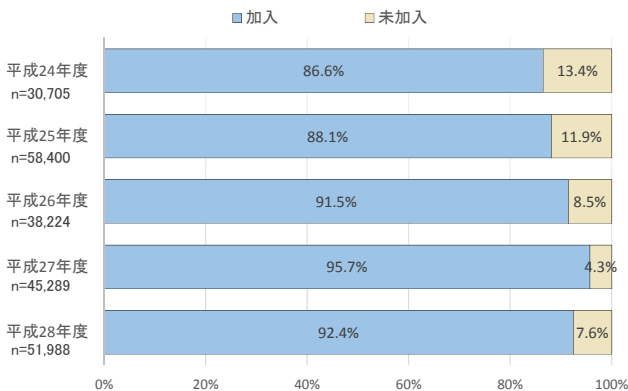
● 「雇用保険」の全体の加入率が平成24年度の79.4%から平成28年度の85.8%まで増加している。

～「社員／社員以外」別の動向～

● 「社員」における加入率は、平成24年度の86.6%から平成28年度には92.4%に。「社員以外」における増加傾向は著しく、29.9%から47.2%へと20ポイント近く増加している。



社員



社員以外

